

# UM販売購買

## リリースノート

2209E

発行日	2022/09/30
最終改訂日	2022/10/19

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

## 改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2022/09/30	1.27	発行
2022/10/07	1.30	・パッチリリース予定の記載をリリース済として概要の記載を変更 ・パッチリリース内容の詳細を記載
2022/10/12	1.30	タブの追加設定『月次伝票締指示』設定不要のため記載を削除
2022/10/14	1.31	・詳細タブ 初期表示設定を記載 ・パッチリリース内容を記載
2022/10/19	1.31	レイアウトの軽微な修正

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

# 目次

改訂履歴	1
目次	2
<a href="#">2209E</a>	<a href="#">3</a>
概要	3
詳細	4
アップグレード手順	10
UM販売購買用設定	14
オブジェクトのリスト項目値追加	14
カスタムメタデータ型項目の追加	17
リストビューの変更	17
レポート項目の変更	17
レポート検索条件の変更	17
項目セットの追加	17
タブ名称の変更	17
奉行クラウド連携をご利用になる場合の任意設定	17
タブの追加設定	17
ボタンの設定	18
詳細タブ 初期表示設定	20
入力規則の変更	21
フローの変更	21

# 1. 2209E

## 1.1. 概要

本バージョンにおいて、下記の機能追加を実施いたしました。

- API出荷実績機能
- 汎用マスタ
- 入荷実績・出荷実績：伝票未確定機能
- 受注生産依頼時のバッチ数量指定機能
- 受注画面での製番表示制御
- 繰越請求書

### V1.30パッチバージョンでの機能追加

- 支払実績：論理削除対応
- 債権消込：論理削除対応
- 通貨ごとの小数桁丸め制御対応

各変更による設定の追加等につきましては、次ページ [ 詳細 ] よりご確認ください。

## 1.2. 詳細

### 1.2.1. API出荷実績入力

出荷実績伝票のAPIでの登録が可能となりました。外部システムより、UM販売購買の受注明細を指定したデータの登録を指示頂けます。

また本API機能により、受注明細タブでの選択指示にて複数の出荷実績を作成することが可能となります。

※本バージョンでは下記制約事項があります。順次機能を拡充予定です。

- ・画面から一度に処理可能な件数は15件までとなります。
- ・多通貨には対応していません。

### 1.2.2. 汎用マスタ

任意でご利用頂けるマスタ(ヘッダ・明細)が追加されました。カスタムオブジェクトを新規作成せずに簡易なマスタとしてご利用いただけます。

### 1.2.3. 入荷実績・出荷実績:伝票未確定機能

今まで入荷実績・出荷実績伝票の新規作成時、参照伝票を選択時に一旦伝票が確定され在庫の受け払いが発生しておりました。今回のエンハンスにより「伝票未確定フラグ」が搭載され、チェックを入れて作成すると、その段階では未確定伝票として在庫の払い出しまでは行われなくなります。

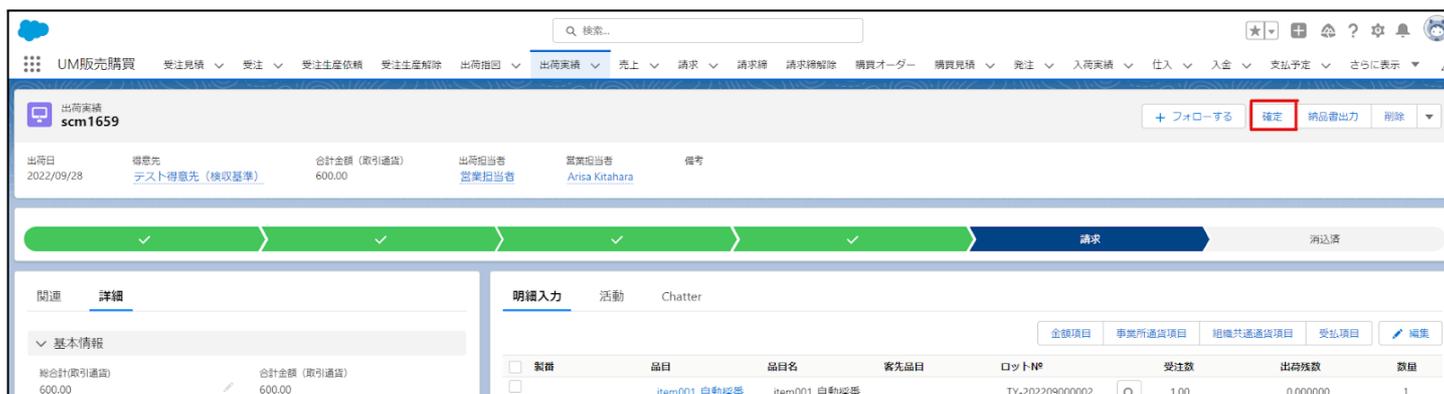
受注生産解除 出荷指図 出荷実績 売上 請求 請求締 請求締解除 購買オーダー 購買見積 発注 入荷実績

受注 選択 作成

受注  
受注を検索中...

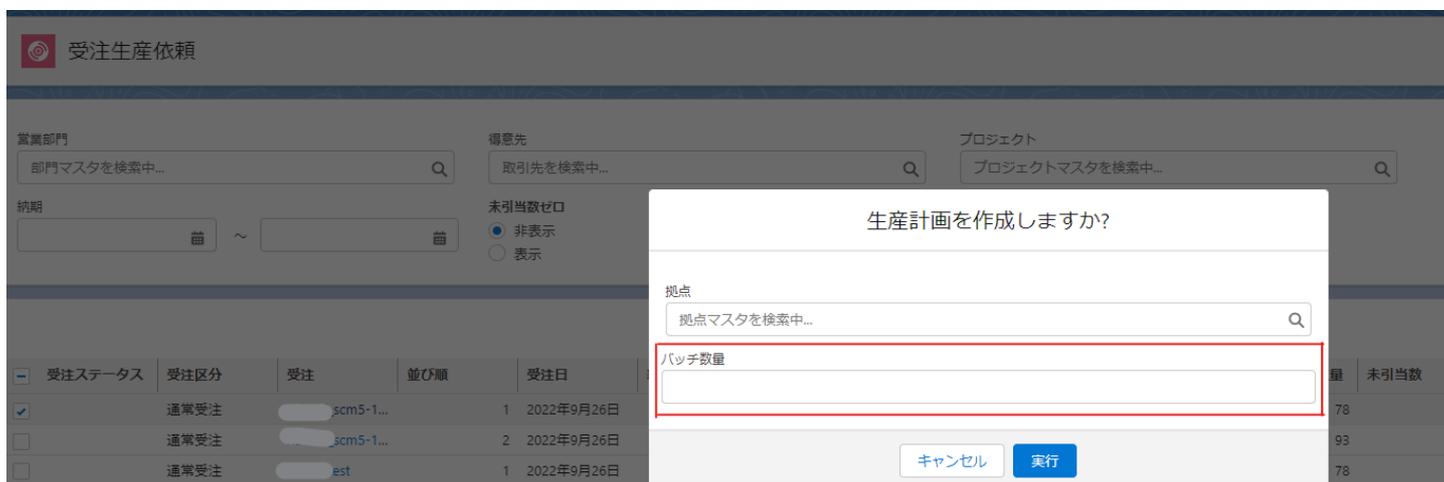
伝票未確定フラグ

内容編集後、伝票の「確定」ボタンを押下することで確定となり、受け払いや出荷・入荷基準の場合は売上傳票・仕入伝票が作成されます。



#### 1.2.4. 受注生産依頼時のバッチ数量指定機能

受注生産依頼時、生産計画のバッチ数量を指定できるようになりました。バッチ数量が指定されていた場合、入力されている数値を元に生産計画が作成されます。



### 1.2.5. 受注画面での製番表示制御機能

受注伝票の明細にて、製番を表示する／しないを制御できるようになりました。カスタムメタデータ型「システム制御」の「製番表示フラグ」をオンに設定いただくと表示されます。

※初期値はオフとなっておりますので、必要な場合はオンに設定ください。

設定  
カスタムメタデータ型

システム制御 (管理)

このシステム制御は管理されています。つまり、編集できるのは特定の属性のみです。詳細情報の表示

システム制御の編集

情報

表示コード SystemControl  
システム制御名 SystemControl  
LUMMS Flg   
Account Trans Flg   
Stock Allocate Flg

名前空欄チェック snps.sum  
後発品高計算フラグ   
後発品高計算フラグ   
製番表示フラグ

明細入力 活動 Chatter

購買項目 金額項目 事業所通貨項目 組織共通通貨項目 受払項目 編集

製番	品目	品目名	客先品目	ロット№	数量	単価(取引通貨)	金額(取引)
*	...	...			78	197	15,366

### 1.2.6. 繰越請求書

請求残高の前計上月の残高が表示される請求書が出力可能となりました。  
※出力には、債権債務機能のご利用が必要となります。

## 請求書

請求日：2022年6月15日  
請求番号：B-00000029

T  
テスト取引先 1 御中

株式会社シナプスイノベーション  
部門 1  
T  
TEL： ██████████ FAX： ██████████

以下の通り御請求申し上げます。  
お支払期限：2022年7月20日  
お支払方法：当月

<お振込先>  
銀行：テスト銀行 テスト支店名  
口座：普通 1234567890 テスト太郎

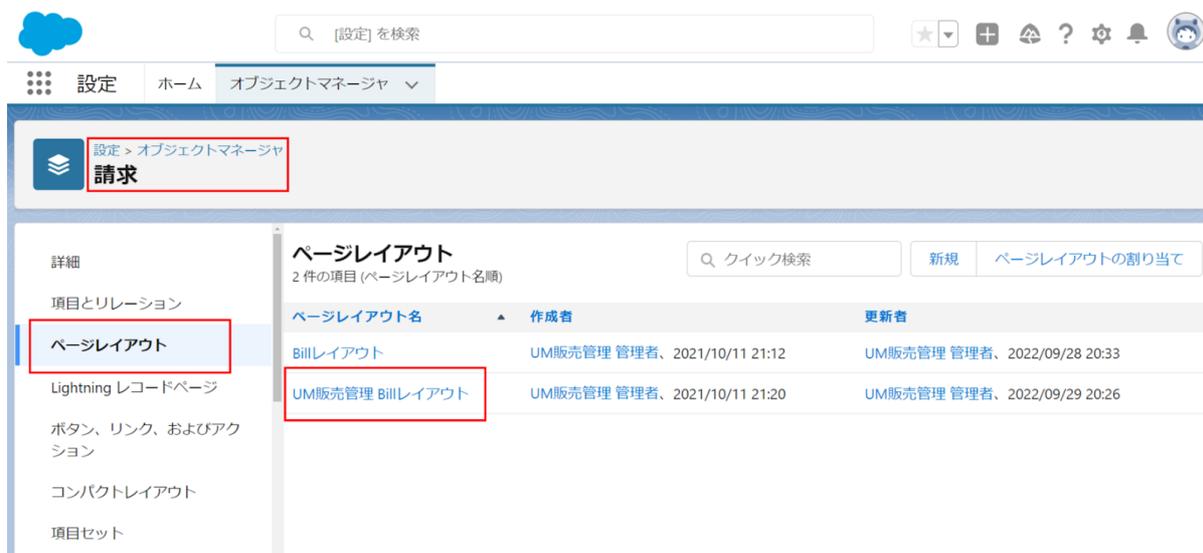
前のご請求金額	¥ 27,000-		
今回お取引金額	¥ 27,000-		
8%消費税額	¥ 0-	10%消費税額	¥ 2,455-
前受金金額	¥ 10,000-		
今回ご請求合計金額	¥ 44,000-		

通貨：日本円  
(金額欄 \*は税込金額)

品目名	数量	単位	単価	税率	金額	備考

また本バージョンにてご利用になる場合、本バージョンでは下記設定が必要です。  
(パッチバージョンインストール時に製品として自動設定されます。)

- 1) 設定 > オブジェクトマネージャ > 請求 > ページレイアウトより「UM販売管理 Billレイアウト」を選択します。



- 2) モバイルおよび Lightning のアクションより「繰越請求書出力」を選択し、Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションのボタンに追加します。追加が確認できたら、保存ボタンを押下します。

- 3) 任意の請求伝票を選択し、「繰越請求書出力」ボタンが追加されていることを確認します。

請求日	請求締日	請求先	請求部門	合計金額(取引通貨)	備考
2022/09/30	2022/09/30	テスト取引先 (論理削除確認用)	部門 1	0.00	

製番	品目	品目名	客先品目	数量	単
	パンチ金型	パンチ金型	客先品目マスタ	100	
	プレス金型	プレス金型	客先品目マスタ	100	

## 【V1.30パッチバージョンでの追加機能詳細】

### 1.2.7. 支払実績:論理削除対応

支払実績入力(単票)画面に削除ボタンを追加いたしました。  
本ボタンを押下することで論理削除が可能です。  
※該当伝票の削除フラグがオンになり、赤伝票が作成されます。  
また、使用していた支払予定伝票・前払金での消込が再度可能になります。

### 1.2.8. 債権消込:論理削除対応

債権消込画面に削除ボタンを追加いたしました。  
本ボタンを押下することで論理削除が可能です。  
※該当伝票の削除フラグがオンになり、赤伝票が作成されます。  
また、使用していた請求伝票・入金・前受金での消込が再度可能になります。

### 1.2.9. 通貨ごとの小数桁丸め制御対応

小数桁を含む通貨でのレート換算処理が可能となりました。

## 2. アップグレード手順

パッケージURL:

①Schema ver.1.52.2

「スキーマアップグレード設定資料 ver.1.52」に記載しています。

②Label ver.1.39.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004Nx2xAAC>

③Utility ver.1.15.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NwqrAAC>

④Domain ver.1.54.1

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004Nx3HAAS>

⑤Service ver.1.10.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004Nwh5AAC>

⑥販売管理 ver.1.31.1

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004Nx3RAAS>

<手順>

1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**

上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。

例)

<https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>

2) スキーマのアップグレードと設定を実施します。

「スキーマアップグレード設定資料 ver.1.52」を参考に、スキーマのアップグレードと設定を行ってください。

※必ずパッケージURL②～⑥の前に行ってください。

3) 上記パッケージURL②～⑥にアクセスします。

※パッケージURL②から順番にアップグレードを行ってください。

※パッケージごとに、手順 2)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください。

4) ログイン画面が表示されます。

アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top center is the Salesforce logo. Below it is a login form with the following elements: a 'ユーザー名' (Username) field with a dropdown menu showing '12件の保存されたユーザー名'; a 'パスワード' (Password) field; a blue 'ログイン' (Login) button; a checked checkbox for 'ログイン情報を保存する' (Save login information); a link for 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot your password?); and a link for 'カスタムドメインを使用' (Use custom domain). At the bottom, there is a link 'カスタマーユーザーではありませんか?' (Not a customer user?) and a '無料トライアル' (Free trial) button.

5) アップグレード実行画面が表示されます。

※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- a) 「管理者のみのインストール」をクリックします。
- b) 下図のように「同意」チェックボックスがある場合はチェックします。
- c) 「アップグレード」ボタンをクリックします。



## アップグレード snps\_um\_schema

コメント作成者 Synapse Innovation Inc.



以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレード  
できます。

インストール済み: ver 1.0.0 (1.0) 新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)

管理者のみのインストール

すべてのユーザーのインストール

特定のプロファイルのインストール...



Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。



Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。

アップグレード

キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0
その他の詳細	コンポーネントを表示		

アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema		ver 1.15.0	1.15

6) 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。

インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。

アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。

※パッケージごとにく手順>2~6のアップグレード作業を繰り返し行ってください。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	snps_um	2022/08/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	snps_um	2022/08/08 19:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	snps_um	2022/08/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2022/08/08 18:46	✓	0	73	129	不合格
アンインストール	snps_um.service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/08/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	snps_um.utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2022/08/08 18:53	✓	0	0	0	合格

## 3. UM販売購買用設定

### 3.1. オブジェクトのリスト項目値追加

選択リストに値が追加されました。  
手順を参考に各選択リストに値を追加してください。

オブジェクト	選択リスト	変更内容	API参照名
購買オーダー	購買オーダー ステータス	項目変更	unConfirmed→Unconfirmed ※unConfirmed,Unconfirmedが存在しない 場合はUnconfirmedの追加をお願いします。

<手順> (例)受払区分に項目を追加

①オブジェクトマネージャー>クイック検索で「WMS在庫明細」を検索し、選択



## ②項目とリレーションを選択し、受払区分を選択

Sandbox: 0304

設定 (既定) を検索

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ  
WMS在庫明細

項目とリレーション  
16件の項目 (項目の表示ラベル順)

レコードID snps\_um\_RelatedRecord\_c テキスト(18)

ロットNo. snps\_um\_LotNo\_c テキスト(19) (外部ID) ✓

作成者 CreatedById 参照関係(ユーザ)

取引先 snps\_um\_Client\_c 参照関係(取引先) ✓

受払区分 snps\_um\_WMSInOutClassification\_c 選択リスト

受払単位 snps\_um\_InOutUnit\_c 数式 (テキスト)

受払数量 snps\_um\_InOutQuantity\_c 数値(12, 4)

品目 snps\_um\_Item\_c 参照関係(品目マスタ) ✓

在庫場所 snps\_um\_StockAst\_c 参照関係(在庫場所マスタ) ✓

在庫種別 snps\_um\_StockType\_c 選択リスト

日時 snps\_um\_Datetime\_c 日付/時間

最終更新者 LastModifiedById 参照関係(ユーザ)

帳番 snps\_um\_ShellNumber\_c 参照関係(帳番) ✓

## ③値セクションの「新規」を押下

Sandbox: 0304

設定 (既定) を検索

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ  
WMS在庫明細

インストール済みパッケージ: snps\_um\_system 最新バージョン: 1.0 - 現在

項目とリレーション

一般的なオプション  
必須項目:   
フィールド種別:

選択リストオプション  
値セットで変更された値に選択リストを制限します:   
制約項目: [任意]

使用される選択リスト値  
有効および無効な選択リスト値: 4 (最大: 1,000)

項目の連鎖関係  
[新規] 項目の連鎖関係のヘルプ ?

入力規則  
[新規] 入力規則のヘルプ ?

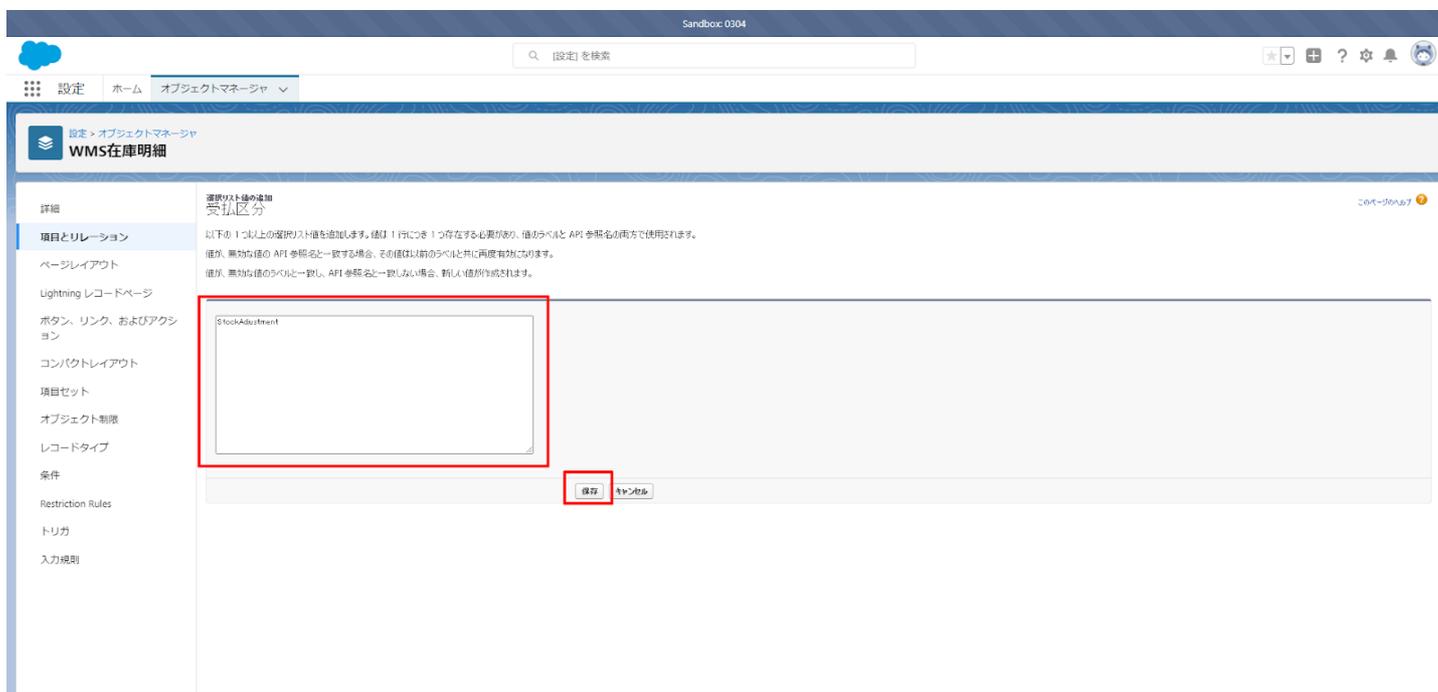
値  
[新規] [並び替え] [削除] [印刷用に表示] [グラフの色] 値のヘルプ ?

アクション	値	API 参照名	フィールド	グラフの色	更新者
編集   削除   無効化	Shelving	Shelving	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工務課システム管理ユーザ, 2022/02/02 10:59
編集   削除   無効化	Picking	Picking	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工務課システム管理ユーザ, 2022/02/02 10:59
編集   削除   無効化	Inventory Checkin	Inventory Checkin	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工務課システム管理ユーザ, 2022/02/02 10:59
編集   削除   無効化	Stock-Adjustment	Stock-Adjustment	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工務課システム管理ユーザ, 2022/02/02 11:54

無効な値  
無効な値は設定されていません。

← 先に戻る 関連項目の表示件数を次に ▼ 増やす

④入力欄に「StockAdjustment」を入力し、保存ボタンを押下



⑤変更の場合は編集でAPI参照名に変更内容を入力し、保存ボタンを押下



### 3.2. カスタムメタデータ型項目の追加

今回、対象はありません。

### 3.3. リストビューの変更

今回、対象はありません。

### 3.4. レポート項目の変更

今回、対象はありません。

### 3.5. レポート検索条件の変更

今回、対象はありません。

### 3.6. 項目セットの追加

今回、対象はありません。

### 3.7. タブ名称の変更

今回、対象はありません。

### 3.8. 奉行クラウド連携をご利用になる場合の任意設定

今回、対象はありません。

### 3.9. タブの追加設定

今回、対象はありません。

### 3.10. ボタンの設定

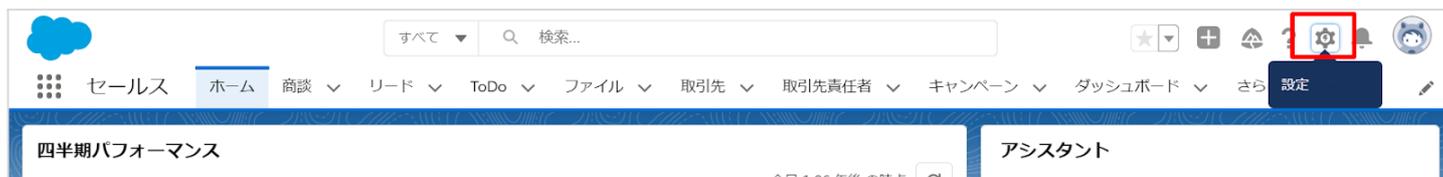
下記に記載のボタンの設定を変更してください。

オブジェクト	ボタン種類	コンポーネント
債務期日決済 (※)	削除	snps_um__APDueDateSettlementDeleteButton

※ 債権債務ご利用の場合

<手順>

①画面右上の歯車ボタン「設定」をクリック



② オブジェクトマネージャタブで該当のオブジェクトをクリック



③ボタン、リンク、およびアクションをクリックし、該当のボタンの編集をクリック

設定 > オブジェクトマネージャ  
受注

ボタン、リンク、およびアクション  
11 件の項目 (表示ラベル順)

参照	View	標準ページ	
受注タブ	Tab	標準ページ	
引き受ける	Accept	標準ページ	
新規	CreatedNew	リストボタン	URL
新規	New	標準ページ	
注文請書出力	OrderConfirmationPdfOutput	詳細ページボタン	Visualforce ページ
編集	Edit	標準ページ	

④Lightning Experienceの上書き、モバイルの上書きの設定を変更し、保存ボタンをクリック

設定 > オブジェクトマネージャ  
受注

上書きする標準ボタンまたは標準リンク  
New

標準ボタンまたはリンクを上書きすると、ユーザーがそれらをクリックしたときの動作が変更されます。たとえば、ユーザーが [表示] ボタンをクリックしたときに標準の Salesforce ページを表示するのではなく、カスタムSコントロール、Visualforce ページ、Lightning コンポーネント、または Lightning ページを起動できます。

上書きは、同じアクションのプログラムによるカスタマイズにも適用されます。たとえば、レコード表示イベントを起動すると、ユーザーがそのレコードの [表示] をクリックしたときと同じ設定が使用されて、同じアクションが実行されます。

Salesforce Classic、Lightning Experience、モバイルで異なる上書き動作を設定できます。

プロパティの上書き 保存 キャンセル

表示ラベル	名前	デフォルト	Salesforce Classic の上書き	Lightning Experience の上書き	モバイルの上書き
新規	New	標準ページ	<input checked="" type="radio"/> 上書きしない (デフォルトを使用) <input type="radio"/> Visualforce ページ [ --なし-- ]	<input checked="" type="radio"/> Lightning コンポーネント [ snps_um.selectCopyRecord ] <input type="radio"/> Salesforce Classic の上書きを使用	<input checked="" type="radio"/> Lightning コンポーネント [ snps_um.selectCopyRecord ] <input type="radio"/> Salesforce Classic の上書きを使用

### 3.11. 詳細タブ 初期表示設定

オブジェクト	Liighthnig
取引先	scm_AccountCompanySetting

<手順> (例)品目マスタ

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。  
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。

表示ラベル	API 参照名	種別	説明	最終更新	リリース済み
品目マスタ	snps_um__Item_c	カスタムオブジェクト		2021/12/14	✓
客先品目マスタ	snps_um__CustomerItem_c	カスタムオブジェクト		2021/12/14	✓

- 2) 取引先オブジェクトの「Lightning レコードページ」をクリックし、「ページの割り当てを表示」ボタンをクリックします。

表示ラベル	組織のデフォルト	アプリケーションのデフォルト	その他の割り当て	更新者
Lightning レコードページ	scm_AccountCompanySetting	デスクトップ (2)、電話 (2)		UM販売管理 管理者、2022/08/02 14:07

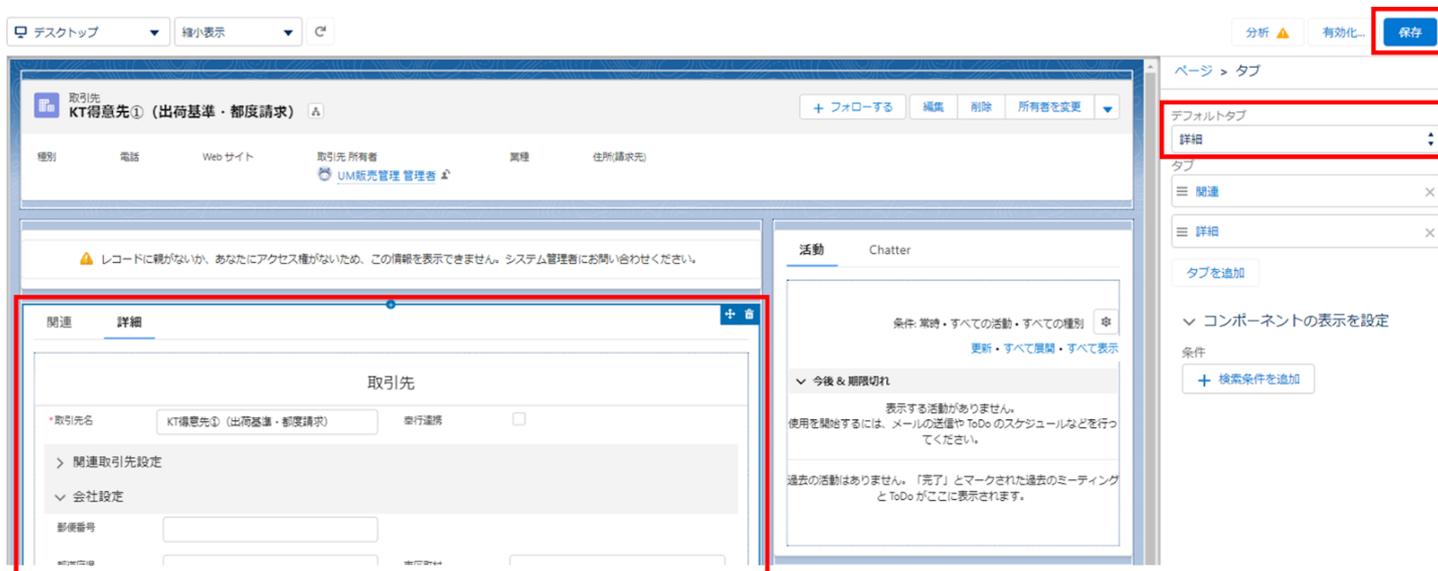
- 3) 「アプリケーションのデフォルト」をクリックし、「Lightning ページ」に割有られている画面をクリックします。

割り当てについて	組織のデフォルト	アプリケーションのデフォルト	アプリケーション、レコードタイプ、およびプロフィール
アプリケーション		フォーム要素	Lightning ページ
UM販売管理		デスクトップおよび電話	scm_AccountCompanySetting
UM販売管理 マスタ		デスクトップおよび電話	scm_AccountCompanySetting

4) 「編集」をクリックします。



5) ページ、タブをクリックします。デフォルトタブ「詳細」を選択し、「保存」ボタンをクリックします。



### 3.12. 入力規則の変更

今回、対象はありません。

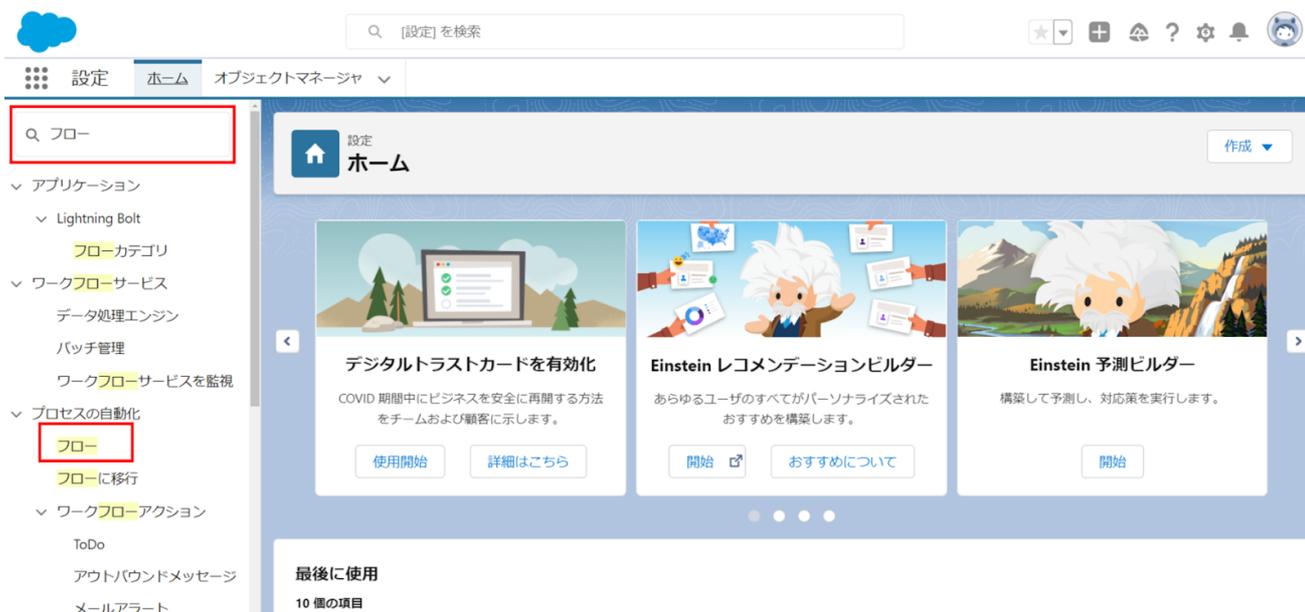
### 3.13. フローの変更

下記に記載のフローを変更してください。

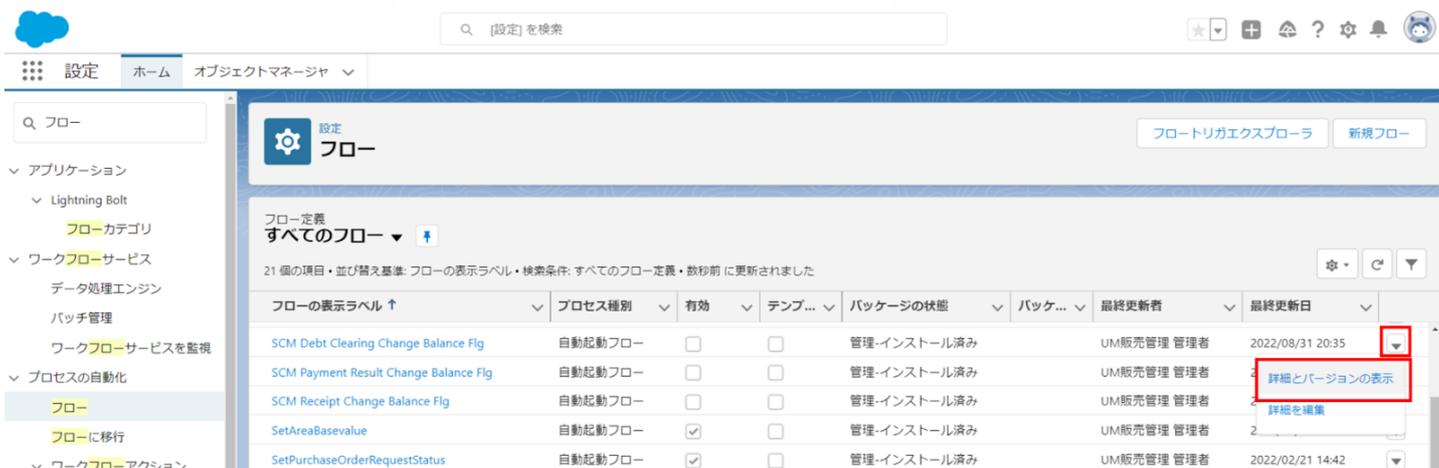
フローの表示ラベル	変更内容
SCM Debt Clearing Change Balance Flg	フローを有効化

<手順> (例) SCM Debt Clearing Change Balance Flgを有効化

1. 設定メニューより、ホーム > プロセスの自動化 > フローを選択します。  
※ クイック検索 ボックスに「フロー」と入力すると簡単に検索できます



2. [フロー] ページが表示されます。  
該当のフローの表示ラベルの「▼」ボタンより、「詳細とバージョンの表示」を選択します。  
※既に「有効」にチェックが入っている場合は、以降の設定は不要です。



3. 「フローのバージョン」>「アクション」より、「有効化」を選択します。

設定 フロー

SCM Debt Clearing Change Balance Flg

フローの詳細

フローの表示ラベル	SCM Debt Clearing Change Balance Flg	フローの API 参照名	SCM_DebtClearingChangeBalanceFlg
説明	債権/消込明細作成時に伝票ステータスを承認済、残高作成プラグをTrueに変更する	名前空間プレフィックス	snos.um
種別	デフォルト	種別	自動起動フロー
有効バージョン		URL	/flow/snps.um/SCMDebtClearingChangeBalanceFlg
トリガ	レコード - 保存後に実行	有効化/無効化認定者	
更新者	管理者 UM販売管理 2022/08/31 20:35	作成者	管理者 UM販売管理 2022/08/31 20:35

フローのバージョン

アクション	フローの表示ラベル	バージョン	説明	次を使用して作成	作成日	種別	状況	モードで実行	フローを実行するための API バージョン
実行 有効化	SCM Debt Clearing Change Balance Flg	1	債権/消込明細作成時に伝票ステータスを承認済、残高作成プラグをTrueに変更する	Flow Builder	2022/08/31 20:35	自動起動フロー	無効	デフォルトモ	55.0

4. 「有効」にチェックが入っていることを確認してください。

設定 フロー

フロー定義

すべてのフロー

21 個の項目・並び替え基準: フローの表示ラベル・検索条件: すべてのフロー定義・数秒前に更新されました

フローの表示ラベル ↑	プロセス種別	有効	テン...	パッケージの状態	バッケ...	最終更新者	最終更新日
SCM Debt Clearing Change Balance Flg	自動起動フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管理-インストール済み		UM販売管理 管理者	2022/09/01 12:58
SCM Payment Result Change Balance Flg	自動起動フロー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管理-インストール済み		UM販売管理 管理者	2022/08/31 20:35
SCM Receipt Change Balance Flg	自動起動フロー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管理-インストール済み		UM販売管理 管理者	2022/08/31 20:35